

町内会では、回覧をお願いします。

債務整理を考える

私たちは日常的に、クレジットカードで買物し、お金を借り、ローンを組んでいます。いずれも後で支払う予定で利用しますが、返済期間が長い場合は生活状況が変わって支払いが滞ることがあります。

消費生活センターでは毎年250人程の方の債務整理の相談を受けています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で暮らし向きが変わり、債務で悩む方が増えるのではないかと危惧しています。支払能力を超える債務を負い、増収が見込めない場合は、債務整理を検討しませんか。



債務整理の方法

債務整理をする場合、整理をする方にふさわしい方法を、次の4種類の中から選択します。

種類	方法・特徴
①任意整理	債務者の支払能力に応じた返済計画を立て、その返済計画に従って個々の債務者との間で返済方法について和解していきます。弁護士や司法書士などの専門家に依頼しますので、返済金のほかに専門家への報酬が必要です。
②特定調停	簡易裁判所の仲介で債権者と話し合っ返済方法の合意を成立させます。元本の減額、将来利息の免除などをして、返済額や期間などを決めていきます。弁護士や司法書士などが関与しなくても、債務者自身が手続することができます。
③個人再生	地方裁判所に申し立てます。大きく減額した債務を3年間で弁済し、残りの債務を免除してもらう再生計画を提出します。債権者の同意と裁判所の認可を経て、計画に沿って債務を弁済します。住宅ローンを返済中の方は、住宅ローン特則によりローンの支払を続けて家を維持できます。制度が複雑なため、債務者自身による手続は非常に困難です。
④自己破産	地方裁判所に申し立てます。破産手続開始決定を受け、法令で認められた財産以外の全財産を弁済に充てることで残債務が免除され、経済的に再出発できます。ただし、借金の原因が浪費やギャンブルの場合のほか、支払義務を免れることができない場合があります。弁護士などに依頼することが多く、専門家への報酬が必要です。

*①～③については、安定した収入が必要になります。 *何れの方法でも滞納している税金の支払い義務は残ります。

債務整理をするために

債務整理は、借入先・債務額・金利・1回の返済額のほかに、現在の収入・生活費・預貯金などの資産を洗い出し、支払能力を明らかにすることから始まります。消費生活センターではそうした整理を支援し、必要な方には弁護士や司法書士を紹介しています。経済的に余裕がない方には専門家費用を立て替える制度も紹介しています。お気軽にご相談ください。



「給与ファクタリング」にご注意！



次の給料日までの生活費に困ってどこかでお金を借りたいと思った時、インターネット検索すると「給与ファクタリング」の広告が目に入るかもしれません。けれど、ご注意ください。ほとんどの給与ファクタリングは、違法なヤミ金融です。

！給与ファクタリングとは

「ファクタリング」とは、事業者が売掛債権をファクタリング業者に売却して現金を得る資金調達方法のことです。この売掛債権を個人の貸金受け取り権に置き換えて、個人が融資を受けることが給与ファクタリングと呼ばれています。しかしこの方法にはいろいろと問題があります。



！給与ファクタリングは違法

給与ファクタリング事業者が利用者の勤務先に支払いを求めることは法律で許されていないため、結局のところ事業者は利用者に支払いを求めることとなります。この構図から、給与ファクタリングの実質は、業者からお金を借りて返す貸金と考えられています。

貸金業登録を受けず貸金業を営む者は違法なヤミ金融業者ですが、給与ファクタリング業者のほとんどは貸金業の登録を受けていません。

なお、貸金業登録の有無は、金融庁Webサイト「登録貸金業者検索サービス」で検索できます。

！給与ファクタリングの被害例

給与ファクタリングについては、全国的に次のような被害が報告されています。

- 年利換算で数百パーセントにもなる利息の支払いを請求された
- 家族や勤務先へのしつこい電話や大声での恫喝を受けた
- 高額な遅延損害金を請求された



高知市消費生活センターに寄せられた相談でも、年利240%を請求されたという例がありました。

事例

インターネットで給与ファクタリング業者の「簡単・即日融資」「ブラックOK」の広告を見て、免許証・保険証などの画像を添えてインターネットで5万円の融資を申し込んだ。1万円の手数料が引かれた4万円がその日の内に振り込まれた。契約では、1か月後に手数料を含めて5万円を返済することになっているが、手数料が高すぎないか。

給与ファクタリングに限らず、簡単にお金を借りられるというインターネット広告がたくさんありますが、違法なものが多数です。ヤミ金融を利用すると、あなたやご家族の生活が破綻するおそれがあります。ヤミ金融業者を絶対に利用しないでください。

利息制限法による上限金利を超える違法な金利を取る業者はヤミ金融業者です。業者から貸付を受ける場合は次の金利を参考にしてください。



借入金額	10万円未満	10万円以上100万円未満	100万円以上
年利率上限	20%	18%	15%